

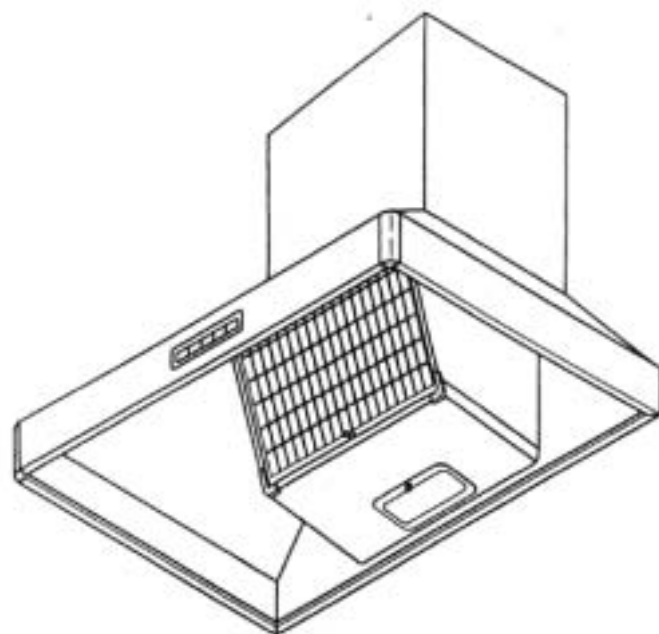
取扱説明書

レンジフードファン

このたびはレンジフードファンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、取付説明書とともに大切に保管してください。



も く じ

	ページ
安全上のご注意	2・3
各部のなまえ	3
使いかた	4
ランプの交換のしかた	4
お手入れのしかた	5・6・7
故障かなと思ったら	7
アフターサービス	7・8
仕 様	8

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

警告

●修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造はしないこと
発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。



分解・修理改造禁止

●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること
また、ぬれた手で抜き差し、切/入しないこと
感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く



●電気部品は、水につけたり水をかけたりしないこと
発火したり感電することがあります。



水かけ禁止



●電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭くこと
火災の原因になります。



ほこりをとる

●ガス漏れのとぎ、スイッチを切/入しないこと
ガス爆発の原因になります。



操作禁止

⚠ 注 意

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと
コードに傷がつき、火災や感電の原因になります。



プラグを持って抜く



- 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



プラグを抜く



- 羽根や部品の取り付けは確実にすること
落下によりけがをすることがあります。



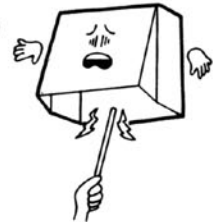
取付注意



- 運転中は指や物を絶対に入れないこと
けがをすることがあります。



接触禁止



- 調理中は、フィルターや周辺の部品に手を触れないこと
フィルターや部品が落下して、やけどやけがをすることがあります。



接触禁止



- 調理中、油に火がついたときは運転を止めること
運転をしていると、火の勢いがよけいに強くなり危険です。



運転停止



- 交流100V以外では使用しないこと
火災の原因になります。



使用禁止



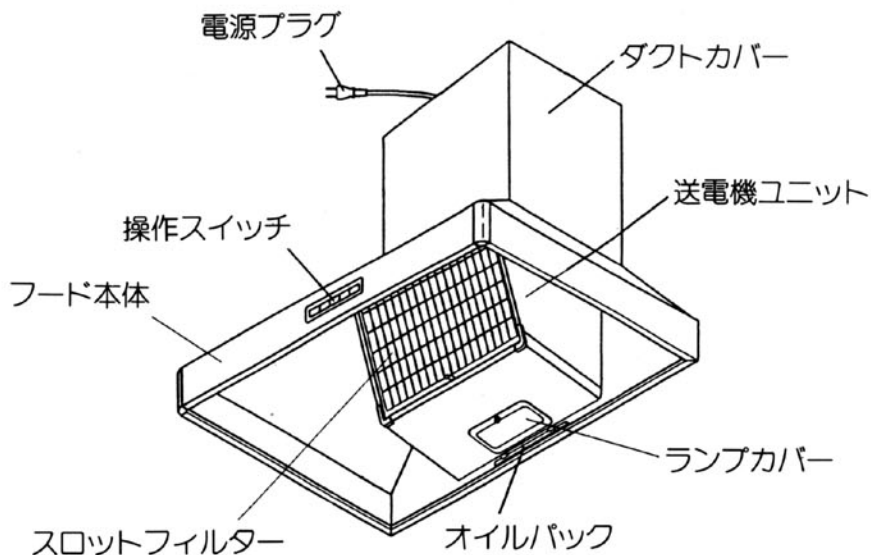
- お手入れの際は、厚手の手袋をすること
鋼板の切り口や角でけがをすることがあります。



手袋をする



各部のなまえ



使いかた

⚠ 注意

- 運転中は指や物を絶対に入れないこと
けがをすることがあります。



接触禁止



- 調理中は、フィルターや周辺の部品に手を触れないこと
フィルターや部品が落下して、やけどやけがをすることがあります。

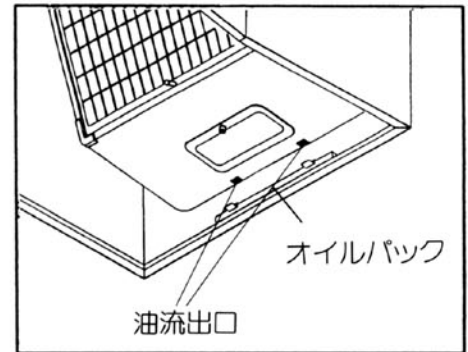


接触禁止



ご注意

- ガステーブルを使用するときは、必ずレンジフードファンを運転してください
運転しないとフード内の温度が上がり、高熱による故障の原因となります。
- ガステーブルの空炊きは絶対にしないでください。
レンジフード内の温度が高くなり故障の原因となります。
- ご使用前にオイルパットの取付位置を確認してください。
※ オイルパッドが送風機ユニットの油流出口の真下にセットされていないと、油がコンロ台に流れ落ちます。
- スイッチのボタンを押します。



照明 …… ランプが点灯します。ランプを消すときは再度押してください。

強 …… 煙などが多く出るとき、早く排出したいとき。

中 …… 煙などが少ないとき。

弱 …… 煙などが少ないとき、長時間静かに運転したいとき。

切 …… 運転が停止します。(ランプは消えません。)

ランプの交換のしかた

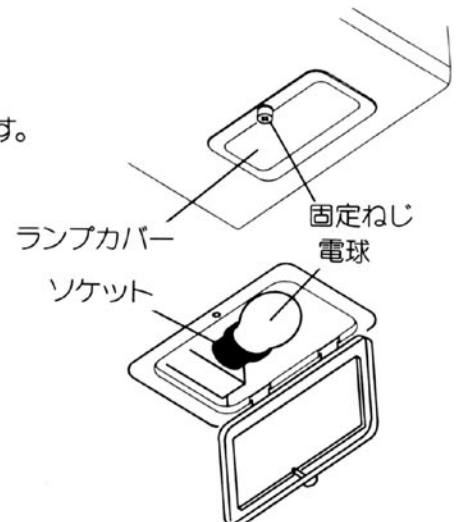
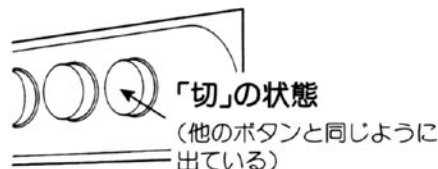
ご使用中ランプが切れた場合には、市販のミニ電球（定格100V・40W以下・口金径17mm）を購入し、交換してください。

● ランプの交換方法

- (1) ランプカバーの固定ねじを外します。
- (2) 切れた電球を取り外し、ソケットに新しい電球を確実に固定します。

ご注意

ぬれた手でスイッチを入/切しないでください。
ランプの交換はスイッチの「照明」ボタンを「切」の状態にしてから行ってください。感電の恐れがあります。



お手入れのしかた

警告

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること
また、ぬれた手で抜き差し、切/入しないこと
感電やけがをすることがあります。



注意

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと
コードに傷がつき、火災や感電の原因になります。



ご注意

- 水や洗剤などの液体につけたり、または、吹きかけたりしないでください。
- こまめにお掃除してください。
特にフィルターは汚れやすいので1ヶ月に1度程度の頻度でお掃除してください。
油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗装面が変質して塗装はがれの原因になります。
早めにお掃除いただきますと汚れを簡単に落とせますし、塗装面の劣化も防げます。
- シンナー、ベンジン、灯油、みがき粉などは使用しないでください。ツヤがなくなったり、変色や塗装はがれの原因になります。
- アルカリ洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんなどの中性洗剤以外のご使用はおやめください。
- 60°C以上の熱湯は使用しないでください。プラスチック部品が変形します。
- スイッチなどの電気部品には直接洗剤などをかけないでください。故障の原因になります。
- フィルターは、専用の金属製フィルターをご使用ください。
一般市販品のフィルター等をご使用になりますと、吸い込みが悪くなったり、音が大きくなり故障の原因となる恐れがあります。また、金属製以外のフィルターをご使用になると火災の原因となる恐れがありますので、これらのご使用は絶対に止めてください。

1. 分解・組み立てのしかた

注意

- お手入れの際は、厚手の手袋をすること
鋼板の切り口や角でけがをすることがあります。



手袋をする



- 羽根や部品の取り付けは確実に行うこと
落下によりけがをすることがあります。



取付注意



お手入れのしかた (続き)

(1) スロットフィルターを外します。
フィルターのとつてを持って上にあげ、手前に引きます。

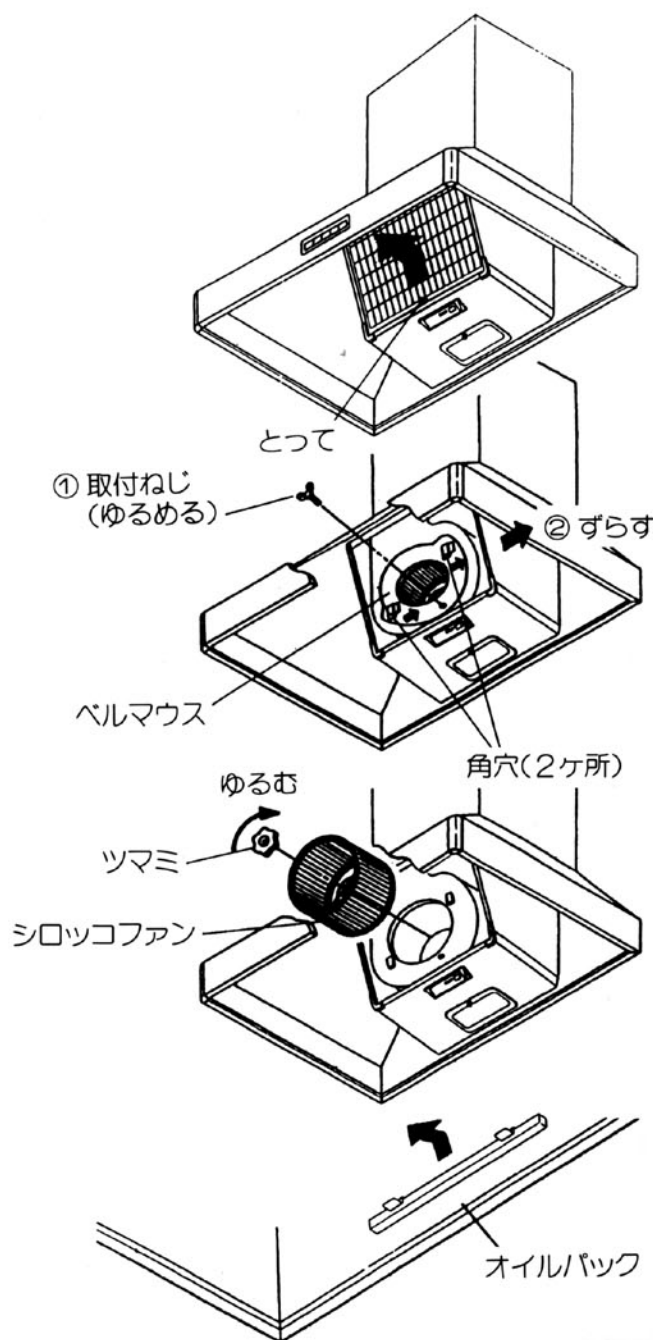
(2) ベルマウスを外します。
① 取付ねじを手でゆるめます。
② ベルマウスを矢印の方向にずらすと角穴2ヶ所が外れます。

(3) シロッコファンを外します。
ファンを押さえつまみを「ゆるむ」の方向に回して外したあと、ファンを取り出します。
取り付けるときは、ファンを元まで差し込みつまみを締め付けます。

ご注意

ファンをぶついたり、落としたりして変形させないでください。
異常な音、振動の原因となります。

(4) オイルパックを外します。
オイルパックを持って上にあげると外れます。



2. お手入れのしかた

警告

- 電気部品は、水につけたり水をかけたりしないこと
発火したり感電することがあります。



水かけ禁止



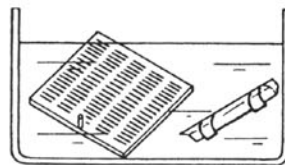
ご注意

あまり汚れないうちに掃除してください。期間が長くなると、油がたまって汚れが落ちにくくなります。特にスロットフィルター・オイルパックは月に1度程度お掃除してください。

■スロットフィルター・オイルパック

1か月に1度程度、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸したのち金属以外のタワシなどで洗ってください。

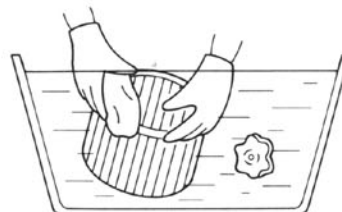
汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気をとってから取り付けてください。



■ファン・ツマミ

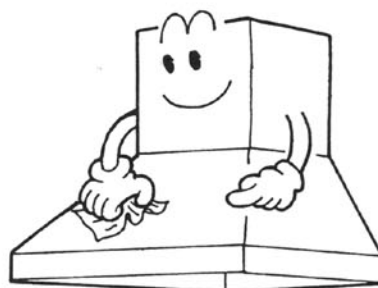
本体から外して、中性洗剤を溶かしたぬるま湯につけて洗ってください。

汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気をとってから取り付けてください。



■フード本体

中性洗剤溶液に浸した布で汚れをふきとったあと、洗剤が残らないよう、清水を湿らせた布で洗剤を良くふきとってください。



故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください。

症状	点検するところ
運転しない	<ul style="list-style-type: none">●ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。●コネクターが接続されていますか。
振動・騒音が大きくなった	<ul style="list-style-type: none">●ファン固定用ツマミが緩んでいませんか。●スロットフィルター、ファンの汚れが多くなっていませんか。●空気の取り入れは十分ですか。

アフターサービス (必ずお読みください)

補修用性能部品の最低保有期間

- 当社は、この換気扇の補修用性能部品を製造打切後6年保有しています。(補修用性能部品とは、その後の機能を維持するために必要な部品です。)

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 製品の保証期間は、お買上後正常のご使用状態において1年間です。

修理を依頼されるときは

出張修理

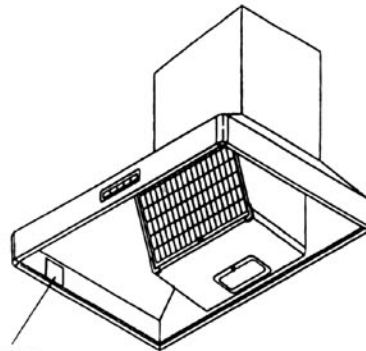
7ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用中を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品名	レンジフードファン
形名	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

ご注意

レンジフードファンの形名は、本体の左側面内側に表示してあります。



形名表示

愛情点検

★長年ご使用の換気扇の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他、異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

仕様

電圧 (V)	速度調整	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m³/h)	騒音 (dB)
100	強	50	101	580	39
		60	111	540	37
	中	50	51	330	27
		60	51	300	26
	弱	50	30	210	20
		60	30	200	20

消費電力、風量、騒音の測定は JIS C9603 による。

- レンジフードファンに使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成

年

月

日

〔製造元〕

富士工業株式会社

本社・営業部 〒229-0006 相模原市淵野辺2丁目1番9号
TEL 042 (768) 3754 (営業部)